

森田地区SDGs通信

2023年3月 森田公民館
協力：福井市森田中学校 令和4年度 第2学年

Vol.2

昨年度から始まった森田SDGsプロジェクト。今年度は中学生が森田地区で取り組むSDGsについて提案し、各団体や一般応募してきた地区の大人たちとワークショップを行いました。その様子と結果をお知らせします。

第1回「SDGsを知ろう」 2022.10.8



JICA北陸の佐藤山斗氏に「SDGsとは何か」について説明を受けました。SDGsは全員で取り組む必要があり、「自分事」として地球の問題を捉える必要があること、すぐにでも取り組まないといけないことを学びました。まずは自分のできることから始めましょう！

第2回ワークショップ① 2022.11.27

中学生による昨年の調査報告や森田地区でできるSDGsについて提案してもらい、グループに分かれて話し合いました。中学生と大人が活発に意見を出し合い、新たな取り組み案がたくさん出ました。

それを大きく分けて下の4つの項目に分けました。

- ①ゴミ拾い作戦 ②個人に向けての啓発
- ③既存事業の参加率アップ ④その他

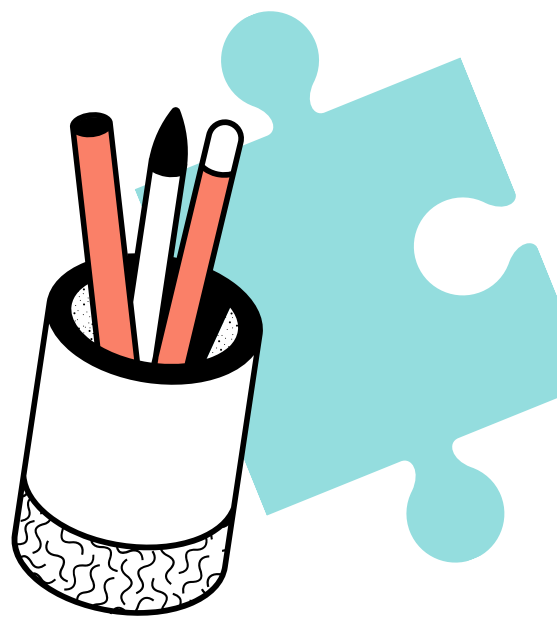


第3回ワークショップ② 2022.12.4



グループで、前回出てきた提案から実現したい案を選び、具体的にどうしたらいいかを中学生と大人で話し合いました。

話し合いの結果、裏面のような案ができました。すぐに実現できそうな案やユニークな案が発表されました。



ワークショップでのアイデア

ワークショップで出た案を下の表にまとめました。似ている案もありますので、精査して実現に向けて活動する予定です。



	企画名	具体的な内容
 ゴミ拾い作戦	GAMEクリア!	グループでゴミ拾いを行い、ゴミの重さや量で1位～3位を決める。 企業にスポンサーになってもらい、上位グループにはお食事券、参加賞には図書券を配る。
	ゴミ拾いコンテスト	河川敷で小学生から大学生を対象にゴミ拾い競争を行う。実行委員を立ち上げ、詳細を決める。
	ピカピカプラン in森田※	スポンサー企業に協力してもらい、定期的に森田地区全体でゴミ拾いを行い、参加回数に応じて景品を渡す。 ※ピカピカプラン…鯖江市と上屋敷工業(石盛)がコラボして行っているゴミ拾いイベント。上屋敷工業が余った材料で作った置物が参加賞としてもらえる。この置物が人気で参加者が年々増加している。
個人に向けての啓発 	SDGsって何?	中学生や高校生が講師になり、大人を対象に各自治会の集会場でSDGsの説明を聞き、参加するとチューリップの球根などがもらえる。
	もりたんチャンネル	SDGsの啓発や地区内のイベントなどYoutubeで配信する。出演者は中学生を含む地区民。
既存事業の参加率アップ 	リサイクルマーケット 森田	地区文化祭のバザーをもっと大規模に行い、各家庭の不要品や制服などを集めて行う。
	森田危険リスク低減	小中学生に登下校や遊びに行く時に危険な場所や時間をアンケートで聞き、市民会議や自治会連合会に知らせて共有する。
BIKE SHARE  その他 	自転車シェアリング	放置自転車をもらい下げ、公民館や森田駅などに誰でも使える自転車を設置し、車の使用を減らす。
	エコフリプロジェクト	もりのわフェスタで個人・団体・企業など誰でも参加できるフリーマーケットを開催する。売れ残りは専門業者に買い取ってもらう。
	森田農園	休耕畑を募集し、畑をやりたい人に貸し出す・できた作物は森田駅等で販売する。
	森田エコファーム	規格外や多くできた野菜を安価で地区民に提供する。



いましてすぐできる！ SDGsチャレンジ



★積極的にリサイクルに取り組みましょう

- 食品トレー、ペットボトル、牛乳パック、アルミ缶、古紙などは、多くのスーパーやドラッグストアなどで回収をしています
(古紙以外は、必ず洗って乾かして持って行ってください)
- 公民館でも以下の物を回収しています
 - ・古切手 (まわりを1cmくらい多めに切ってください)
 - ・ペットボトルキャップ (きれいに洗って乾かして下さい)
 - ・インクカートリッジ
(正規品のみ、袋や箱などは入れないでください)
 - ・プルタブ
- 子ども会、中学校の資源回収
実施予定については各地区ごとに回覧板でお知らせします。



★地区内においてはできるだけ

徒歩や自転車や公共交通機関を使いましょう

- もりたんバスの利用
大人100円、子ども(小学生以下)50円で、森田地区を巡回しています。時刻表や回数券は公民館にあります。自動車免許を返納した方には、回数券のプレゼントもあります。



★地区や公民館の行事、ボランティアに参加しましょう

まちづくりを持続的に行うためには、みなさんの協力が必要です。
まずは自治会、子ども会に加入しましょう。

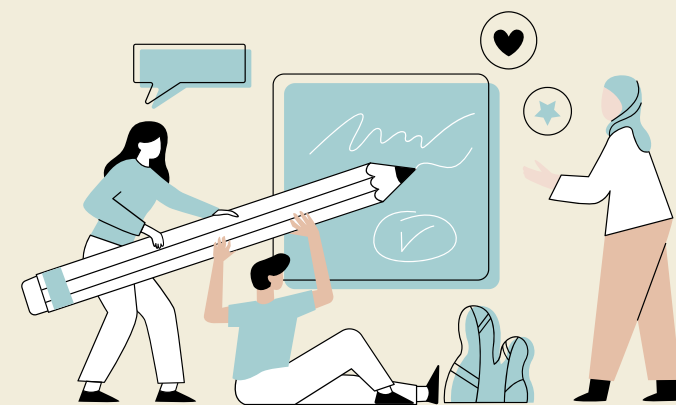


今後に向けて

今回の中学生と地区の大人が話し合ったSDGs活動案をもとに、来年度以降実現に向けて活動をしていきます。一緒に活動して下さる方を募集しますので、ご協力をお願いします。

話し合いの中で、企画を「持続可能」にするには、個人や一つの団体だけで取り組むのではなく、多くの方の協力が必要だと感じました。

また、活動の運営ではなく、地区のイベントやボランティアに参加することもSDGsの活動になります。



森田中学校 みんなでつくる 森田未来プロジェクト

SDGsの視点でWell-beingなまちづくりを探究



今年度わたしたちはSDGsの視点で森田地区や森田中学校のみんなに貢献できることはないかを探究テーマにして、地域の方々と交流しながら学びを広げ、深めることができました。前号の森田SDGs通信vol.1を活用して、県内の様々なところで「モリタSDGsプロジェクト」を発信することができましたのでご報告します。

5月 校外学習 Change the MORITA ~深めよう愛郷心~

春の校外学習では、福井県内の大学（福井大学・県立大学・福井工業大学・仁愛女子短期大学）の研究室を訪問し、「探究」について研究者の先生方から学びました。さらに、班ごとに県内のSDGsパートナー企業などを訪問し、SDGsやまちづくりについてどのような取組をされているか調査しました。その後、校内でCMを作成し、報告会を行いました。



9月 学校祭「WING」

SDGsステージ発表・まちづくりワークショップ・リサイクルアート

これまでの学習をもとに「森田をどんなまちにしていきたいか」を考え、「学校」「まちづくり」「開発」「福祉とスポーツ」「環境」をテーマにワークショップを企画しました。新しい学校のデザインについて、市役所の方、設計事務所の方、他学年の人たちと一緒に考えたり、牛乳パックを再利用して「SDGsかるた」を開発したりしました。他にもVR、プログラミング、パラスポーツ体験なども企画しました。



10月 職場体験

森田小学校では、児童の皆さんにSDGsの授業をしました。学校祭で作成した「SDGsかるた」を体験してもらいました。職場体験を通して、地域の方々から働くことの心構えやコミュニケーションの大切さ、地域貢献、SDGsの視点などを学びました。



福井ラウンドテーブル 福井ふるさと教育フェスタ

福井大学で開催された福井ラウンドテーブルに参加し、ポスターで「モリタSDGsプロジェクト」の取組を県内外の学生や研究者の方々、エジプトの研修生の方々にも発信してきました。

また、今年度の福井ふるさと教育フェスタで表彰されました。



2月 立志式・森田未来フォーラム

15歳になる私たちは、学年訓「尊敬される人になる。」を立て、各自がどんな人になりたいかを啓発録にまとめました。これを、森田未来フォーラムとしてラウンドテーブル形式で地域の方にも参加していただき、語り聴き合いました。

また、自分たちで作詞作曲した学年の歌「陽のさす未来へ（ひのさすあしたへ）」を合唱披露しました。



4月からは3年生です。森田未来プロジェクトとして「モリタSDGsプロジェクト」をさらに推進していきます。修学旅行や学校祭、そして自分たちの進路にもこれまでの活動をつなげ、森田中学校や森田地区を盛り上げ、地域社会に貢献できる人になりたいと思います。森田地区の皆さん、これからも応援よろしくお願ひします。（モリタSDGs実行委員一同）